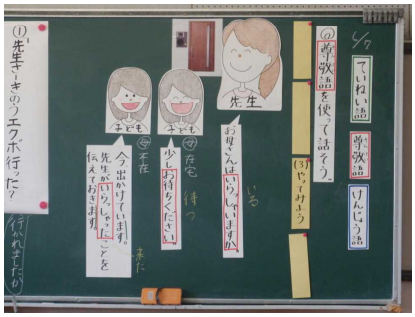
岩滑小学校だより
やかちの風
学び合う　岩滑大好き　元気な子

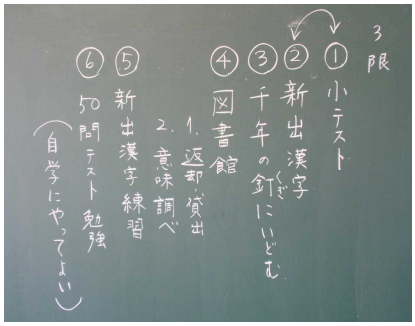
平成３０年
７月９日
第　２６９号

～授業のユニバーサルデザインに取り組んでいます～

今年度、岩滑小学校では、どの子にも「わかる・できる」授業を目指して、「ユニバーサルデザイン」を取り入れています。「ユニバーサルデザイン」とは、もともとは「年齢、性別、人種、障害の有無に関わらずすべての人々が利用しやすいようにデザインされた商品や環境」を指す言葉です。授業では、耳から聞く指示だけではわかりにくいという児童のために、絵や字で書いて指し示します。すると、他の児童にとってもわかりやすい指示になります。また、４５分の授業中何をするのかが不安で集中できない児童のために、授業の流れを最初に示しておきます。すると、他の児童も次に何をするのかがわかるので、自分から動くことができます。



「視覚支援を取り入れた板書」



「授業の流れを示す板書」

この他にも、児童が授業内容を本当に「わかる」ために、内容を「実感させる」工夫をしています。例えば、６年生では、「伝えにくいことを伝える」という国語の授業で、先生がお母さん役をし、児童が「服を買ってほしい」ということをどのように伝えるか演技をしました。児童は、知恵を振り絞って、お母さんに自分の言い分を伝えていました。児童には、自分で授業内容を実感してさまざまな力をつけてほしいと願っています。

「2年　ザリガニの観察」

「5年　敬語の使い方の練習」

「3年　自分たちで問題を解く」

「1年　音楽を感じながら動く」

「4年　自分で図を分類する」

「6年　役割演技」

～のぞみ学級で『じゃがいも祭り』が開かれました～

６月２２日（金）、のぞみ学級で『じゃがいも祭り』が開かれました。のぞみ学級には「生活単元学習」という授業があります。その授業で、じゃがいもの苗を植え、水や肥料をやり、じゃがいもを収穫しました。そして、とれたじゃがいもを保護者の方や先生に買ってもらうために、じゃがいもを使ったコーナーを作りました。この授業の中で、児童たちは、じゃがいもの育て方を勉強したり、じゃがいもコーナーの内容を考えたり、お金の計算をしたり、接客の練習をしたりとさまざまな学習をしています。将来、どの職業に就くにしても必要な力を付けるのが、「生活単元学習」という授業です。

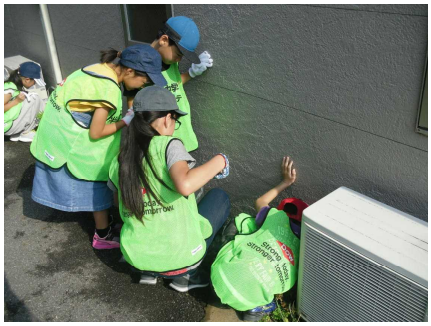
「じゃがいもの収穫」

「じゃがいも輪投げ」

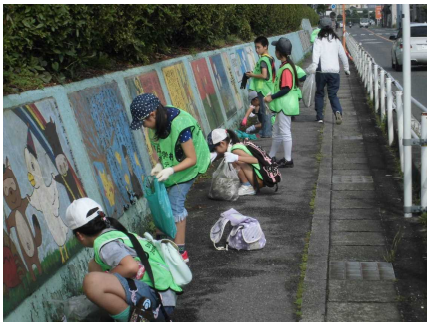
「じゃがいも釣り」

～「街角ボランティア」で半中生と一緒に奉仕作業！～

６月９日(土)、４～６年生の有志約７０名が、小学校内や通学路などを清掃するボランティア活動を行いました。半田中学校の生徒約５０名とともに、中学生のリードの下、小学校運動場の草取りや側溝の掃除、校内外のゴミ拾い等の活動を行いました。休みの日にもかかわらず、頑張ってくれた児童・生徒の皆さん、どうもありがとうございました。



「ゴミ拾いチーム」



「ゴミ拾いチーム」

「草取りチーム」

～全校出校日・親子ふれあい奉仕作業について～

・日　時　　８月２６日(日)　８：００～１０：００　登校時間７：４０～７：５０
・持ち物　　レジの袋(２～３枚)、軍手、タオル、水筒、帽子、名札、応募作品
・備　考　　雨天中止　実施の可否については学校メルマガ・HP でご確認ください。
注：８月２６日の親子ふれあい奉仕作業が中止になっても、全校出校日は行います。その場合は、通常の時間帯で登校してください。